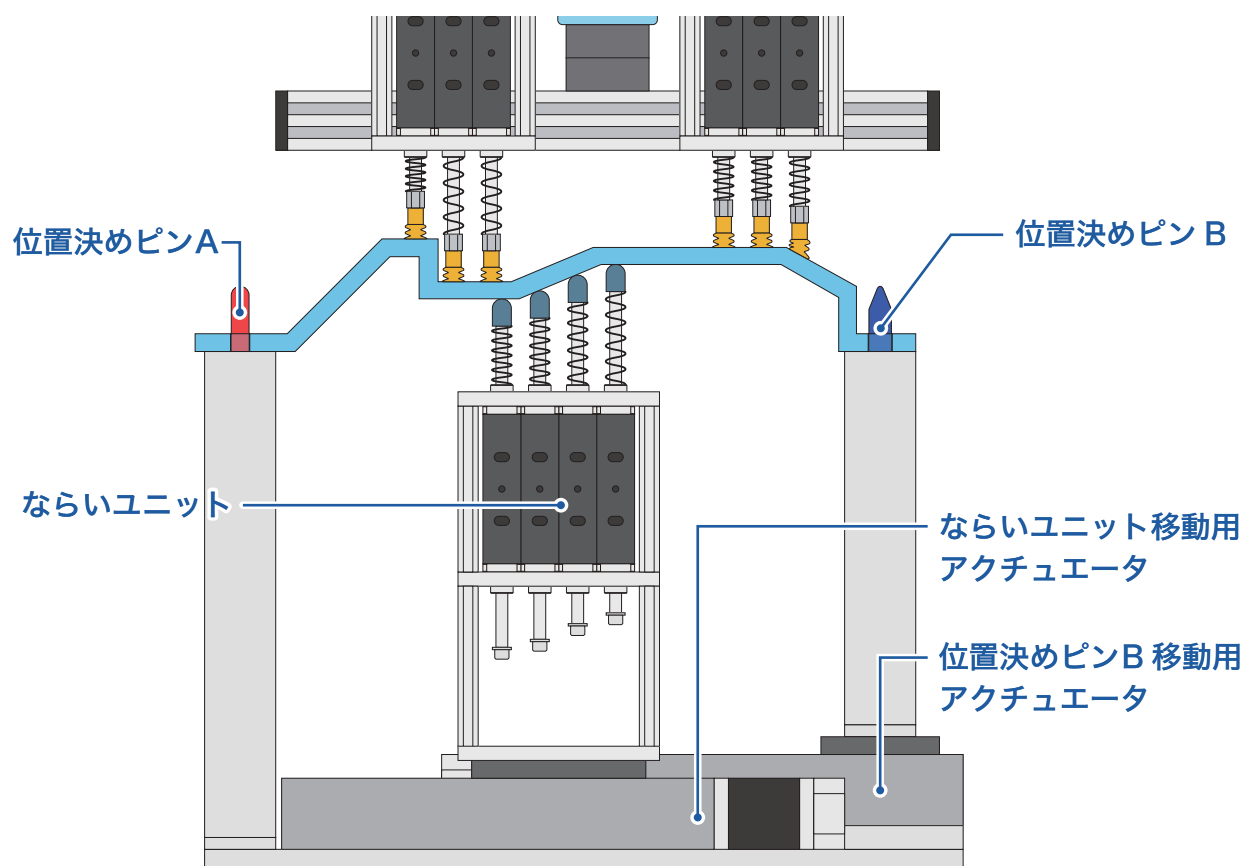


位置変更可能な中間置き治具



概要

コンベアやガントリーローダーが設置出来ないなどの理由で、ワークの搬送にロボットを使用する場合の中間置き治具にクイッククランパーを利用した事例です。

位置決めピンを用いることで、正確な位置決めが可能になります。

ならいユニットと位置決めピン B は、アクチュエータにより可動。ワークごとにあらかじめセットされている位置に移動させることで、大小様々なワークに対応可能です。

クイッククランパー導入効果

1 ユニットで様々なワークに対応可能。ワーク変更時の段取り替え時間を短縮します。

従来ではワークの種類分必要だった中間置き治具を共通化可能なため保管スペースを削減することが出来ます。ワーク変更時の治具新規製作費用と時間もかからないため、より効率的な運用が可能です。

さらに、中間置き治具の設置場所が高所の場合は、段取り換えに作業に危険が伴います。作業自体がなくなることで、作業者の安全に繋がります。

利用製品： エLEMENT カスタムクランパー



分野：一般産業製品、自動車、電機、化学、検査、測定
用途例：射出成形品搬送、板金部品搬送、工程間ワーク搬送

製品動画

